

## 【全国交通にゃん全運動 2025 活動報告】

“お外で暮らす猫の悲しい交通事故を減らしたい”

保護猫譲渡会「イエローキャット」と保護猫・動物愛護団体への寄付「猫パンチ募金」を実施

**「保護猫譲渡会」では合計 340 名のご来場、多数の正式譲渡が決定！****「猫パンチ募金」は目標額 500 万円を達成し、寄付いたしました。**

株式会社イエローハット

カー用品専門店のイエローハットを全国展開する株式会社イエローハット（代表取締役会長：堀江 康生）は、2025年2月17日～2025年2月24日にかけて、猫を交通事故から守るための「全国交通にゃん全運動」キャンペーンを実施いたしました。

「交通安全」への願いから、通学時に児童がかぶる“黄色い帽子”が社名の由来であるイエローハットでは、自動車産業に携わる企業として交通安全への取り組みを行ってきました。また、『猫の日』は、猫を愛でるだけでなく、守る日にしよう。」というキャッチフレーズのもと、2019年より猫の日に「猫専用の交通安全動画」「猫専用フォトスポット」「交通にゃん全クイズ」「猫飛び出しサイン」「猫と徹底討論」など、生まれ持った生態から事故に遭いやすい猫への啓発活動を毎年実施してきました。しかし、道路で命を落とす猫は年間推計22万頭以上（※）と、いまだに多くの猫が交通事故に遭ってしまっているのが現状です。それを受け、「今年は、“事故に遭うかもしれない猫自体”を減らしたい。」という想いから、保護猫約100匹を集めた保護猫譲渡会「イエローキャット」、及び猫の保護・動物愛護団体へ寄付をする猫参加型の「猫パンチ募金」を実施いたしました。（※）NPO法人 人と動物の共生センター「全国ロードキル調査 2024」

結果、この活動に賛同された数多くの方々にご参加いただき、保護猫譲渡会「イエローキャット」では9頭の正式譲渡が決定。また、「猫パンチ募金」では上限の500万円に達し、集まった金額を保護猫・動物愛護団体へ寄付いたしました。保護猫譲渡会「イエローキャット」および「猫パンチ募金」の実施概要と結果につきまして以下のとおりご報告いたします。

※「全国交通にゃん全運動2025」キャンペーンサイト：

[https://www.yellowhat.jp/campaign/202502/catday\\_cp.html](https://www.yellowhat.jp/campaign/202502/catday_cp.html)

2月22日は猫の日

## 保護猫譲渡会 & 猫パンチ募金



全国交通にゃん全運動 2025  Yellow Hat

## 保護猫譲渡会「イエローキャット」

猫の交通事故を減らすために、イエローハットはこれまで「全国交通にゃん全運動」を通して、ドライバーの皆様に気をつけてほしいことを発信してきました。でも、そもそもお外で暮らす猫の数自体を減らせたなら、大切にしてくれる飼い主との出会いをつくる事が出来たら、それはきっと悲しい交通事故を減らすことにつながるとの想いに至り、イエローハット新山下店の店舗駐車場にて保護猫約100匹（※）が集まる譲渡会「イエローキャット」を実施いたしました。

会場には2つの譲渡会ブースを設置し、そのうち1つのブースでは、保護猫をお迎えしたいと思っている方が直接猫たちと触れ合える場を作りたいとの想いから、保護猫カフェと連携した「触れ合い型」の譲渡会を開催いたしました。

（※）数時間で交代する形をとり、猫が窮屈な状況を強いることはないように細心の注意を払って実施いたしました。



### ■ 実施概要：

- ・ 日 時：2025年2月20日（木）～2025年2月22日（土）
- ・ 会 場：イエローハット新山下店（神奈川県横浜市中区新山下 1-17-39）店舗駐車場
- ・ ご協力：一般社団法人にゃんこ亭

■ 来 場 者 数：340名

■ トライアル数：12頭

■ 正式譲渡数：9頭

### ■ ご協力団体「一般社団法人にゃんこ亭」様コメント：

お声がけいただきましてありがとうございました。動物を家族へと迎える選択肢として多くの人がペットショップを思い浮かべるように、保護猫や譲渡会の認知はまだまだ少なく、選択肢に入らないという課題がございます。また、会場探しについても、動物を入れることを拒否される施設もあり、譲渡会を開催するハードルは高いのが現状でした。その点を踏まえ、今回イエローハット様のような大手の企業が開催してくださることは、保護猫という存在を知ってもらう上で大きな意義があると感じました。また来年度もご機会ありましたら、よろしくお願いいたします。



**「猫パンチ募金」**

少しでも猫の悲しい交通事故を減らすために、猫の皆さまが猫パンチで参加できる募金を昨年に引き続き実施いたしました。専用サイトにスマートフォンやタブレットからアクセスいただき、おうちの猫のお名前を入力していただくとルーレットが現れます。ルーレットを猫パンチ（タップ）で止めると金額が表示され、その金額をイエローハットから保護猫・動物愛護団体へ寄付いたします。さらに今年は、猫と一緒に暮らしていない皆さまもご参加いただけるように、画面上に現れる猫が自動でルーレットを止めてくれる人間用モードも追加いたしました。



■募金受付期間：2025年2月17日（月）～2025年2月24日（月/祝）23時59分

■参加数：合計18,953件（猫用モード：7,661件/人間用モード：11,292件）

■寄付金額：多くの猫さん人間の皆さまにご参加・ご協力いただき、上限の500万円を達成いたしました。

■寄付先：NPO法人 ちよだニャンとなる会、認定NPO法人 もりねこ、保護猫カフェ ねこかつ、NPO法人 ファミミュ、保護っ子ハウス、NPO法人 咲桃虎、沖縄 野良猫 TNR プロジェクト、NPO法人 猫と人を繋ぐ、ツキネコ北海道、大阪ねこの会、認定NPO法人 えひめイヌ・ネコの会、一般社団法人にゃんこ亭、NPO法人動物実験の廃止を求める会、NPO法人 life goes on

■寄付先団体様コメント：

「ねこかつ」様

この度は猫パンチ募金にご協力いただいた皆さま、そしてこのような素敵なキャンペーンを企画していただいたイエローハットさま、本当にありがとうございました。いただいたご寄付は、ねこかつで保護している保護猫の医療費や外猫の不妊去勢手術費用に充てさせていただきます。イエローハットさまの「猫パンチ」募金のような試みが今後も続き広がっていくことで、きっと近い将来、不幸な猫のいない社会が実現できるのではないかと期待しています。



「大阪ねこの会」様

全国の皆さまから猫パンチ募金にご協力いただいたおかげでご寄付いただきました。ありがとうございます。当会はゴハンにありつけなかったり虐待されたり排除されたり交通事故にあう不幸な外猫さんを減らすため不妊去勢手術を推進しています。そのためいただいたご寄付はすべて不妊去勢手術に使わせていただきます。重ねてありがとうございました。



非常に多くの猫の皆さん、人間の皆さまにご参加・ご協力いただき、上限の500万円を達成いたしましたことに、深く御礼を申し上げます。イエローハットでは、事故に遭いやすい猫でさえも安全に暮らせるクルマ社会の実現を目指し、今後も全国交通にゃん全運動を通じて後押ししていきたいと考えています。

## 過去の「全国交通にゃん全運動」実績

<2019年>

### 「猫専用の交通安全動画」

猫が交通安全を学べる動画を制作・公開。映像や音楽を駆使し、猫が興味を持ってもらえるような動画となっています。

URL : [www.yellowhat.jp/campaign/201902/catday\\_cp.html](http://www.yellowhat.jp/campaign/201902/catday_cp.html)



<2020年>

### 「猫専用フォトスポット」

猫の習性に基づいたサイズ・形・色の「猫専用フォトスポット」を開発し、新聞の全面広告を展開。猫がその「猫専用フォトスポット」に移動することで完成する交通安全啓発ポスターを制作いたしました。

URL : [www.yellowhat.jp/campaign/202002/catday\\_cp.html](http://www.yellowhat.jp/campaign/202002/catday_cp.html)



<2021年>

### 「交通にゃん全クイズ」

猫が肉球タッチで回答できる猫参加型の交通安全クイズを開発。さらに、テレビ地上波では恐らく初となる猫参加型の交通にゃん全番組「金曜ドーロショー」も放映。

URL : [www.yellowhat.jp/campaign/202102/catday\\_cp.html](http://www.yellowhat.jp/campaign/202102/catday_cp.html)



<2022年>

**「猫飛び出しサイン」**

実際にロードサイドでドライバーへの注意喚起を行う、ヘッドライトに反応する“猫飛び出しサイン”を開発。最初の取り組みとして、企画に賛同いただいたキャットストリートにある渋谷教育学園渋谷中学高等学校周辺の車通りのあるフェンスなどに看板を設置。

URL: [www.yellowhat.jp/campaign/202202/catday\\_cp.html](http://www.yellowhat.jp/campaign/202202/catday_cp.html)



<2023年>

**「猫と徹底討論！」**

機械学習によって猫の鳴き声を認識し、人間が読み取れる言語に変換することができる猫語翻訳アプリ「にゃんトーク」にご協力いただき、「そもそもなぜ交通事故に遭うのか？」を当事者（猫）に直接話をしっかりと聞き、徹底討論！専門家と考察する4分番組を制作。また、新宿駅・渋谷駅のデジタルサイネージに論文を掲載。

URL: [www.yellowhat.jp/campaign/202302/catday\\_cp.html](http://www.yellowhat.jp/campaign/202302/catday_cp.html)



<2024年>

**「ああ、猫って予想外。」**

「猫は急に飛び出してくる」ことをドライバーの皆さまにお伝えするために、「猫飛び出しCM」「巨大猫ポスター」「猫時報CM」を実施したほか、お外で暮らす猫を減らすことが猫の交通事故を減らすことにつながるの思いから、動物保護・愛護団体へ寄付する、猫参加型の「猫パンチ募金」を実施し、500万円を寄付。

URL: [www.yellowhat.jp/campaign/202402/catday\\_cp.html](http://www.yellowhat.jp/campaign/202402/catday_cp.html)



《お問合せ先》

〒145-0062 東京都大田区北千束 1-4-6

株式会社イエローハット 人事総務部 広報課：TEL. 03-6778-1683